



2024年5月14日

各 位

株式会社 R V H  
代表取締役社長 荻野 善之  
(東証スタンダード・コード 6786)  
問合せ先 IR・広報室  
電話 (03-6277-8031)

## 特別損失の計上および通期連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期決算において特別損失を計上するとともに、本日「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2024年3月期連結業績につきまして、前期実績値(2023年3月期)との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は2024年3月期に係る連結業績予想を公表していないため、増減につきましては前期実績値との比較となっております。

### 1. 特別損失の内容

当社の連結子会社である株式会社BS ENERGYにおいて、太陽光発電関連事業に係る案件の大半が当初事業計画の想定通りに立ち上がらず、残る案件についても案件譲渡交渉が現時点で成立に至らなかったこと等から営業損失が継続いたしました。また、株式会社BS ENERGYの子会社である井の三風力発電株式会社においては、風力発電事業は堅調に収益を確保しているものの、当初事業計画にて想定していた株式会社BS ENERGYとの連携事業が推進できておらず、買収時の超過収益力を下回っている状況であります。このため、株式会社BS ENERGYおよび井の三風力発電株式会社の株式取得時に計上したのれん等について将来の回収可能額を慎重に検討した結果、2024年3月期において減損損失607百万円を特別損失として計上することといたしました。

また、当社個別決算においては、上記の減損損失の計上に伴い子会社株式の価値を見直した結果、子会社株式評価損616百万円を特別損失として計上するとともに、子会社に対する貸付金に係る貸倒引当金繰入額231百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該子会社株式評価損および貸倒引当金繰入額につきましては当社の個別決算のみに計上されるものであり、連結決算では相殺消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

### 2. 2024年3月期通期連結業績と前期実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(2023年3月期) 実績(A)	1,300	△187	△164	△183	△8.00
当期(2024年3月期) 実績(B)	1,276	△216	△190	△813	△32.11
増減額(B-A)	△23	△29	△25	△629	—
増減率(%)	△1.84	—	—	—	—

### 3. 差異が生じた理由

売上高については、主にシステム開発セグメントにおいて、コロナ禍以降に急増傾向となっていた受託開発案件の需要が徐々に落ち着きつつあること、前連結会計年度に特需案件があったこと等から、前期実績と比較して減収となったため、当社グループ連結業績としては前期実績を下回る結果となりました。

利益面については、上記の減収要因に加え、前連結会計年度第3四半期に連結子会社化した株式会社BS ENERGY及び井の三風力発電株式会社ののれん償却費を通期にわたり計上したこと等から、営業利益、経常利益は前期実績を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記の減益要因のほか、主に前述の特別損失の計上等により、前期実績を下回る結果となりました。

以 上